

どなたか、「家探し匿名ブログ」を開設してみませんか

私のブログ<『不動産業戦略e-REVIEW』編集長ブログ日記>に5月31日付で「不動産業でも見習いたい/ブログの組み合わせ活用例」(<http://fudou3.jugem.cc/?eid=518>)という記事を投稿したところ、「たくみ」とおっしゃる方から、次のようなコメントを頂きました。

「はじめまして、たくみと言います。よろしくおねがいします。突然ですが、ブログを利用した不動産紹介は、できることなら我々ユーザーが「どこの物件を、いくらで、いつごろ欲しい(借りたい)」という要求に対して、不動産業界の方たちが、トラックバックやコメントを書く方法で出来ないものでしょうか。もちろん氏名やメールアドレスはクローズの状態です。写真や動画が見られれば最高ですが?最終的にはユーザー側から気に入った物件を紹介してくれた不動産会社に接触できればいいですね。特に初めての土地に移転する場合は自分で物件を現地まで出向いて決めなければならないので、地元の不動産会社が色々な条件から勧められるものを選択してもらえれば、行く手間が省けると思います。長々と読み難い文を書いてしまい失礼いたしました」。

これを実現する仕組みとしては、不動産業でないある第三者的なサイトの管理者が「家探し匿名ブログ」(仮称)を開設 家探しユーザーはその匿名ブログから発行されるIDとパスワードを使って希望の条件を書き込む これで「たくみ」さん個人の「家探しブログ」ができあがる。不動産会社(仲介業者さん)は、これに対して、該当お勧め物件を紹介 「たくみ」さんはここで業者と交渉 という流れになるのでしょうか。〔ケース1〕 IDとパスワードが面倒であるというのであれば、第三者的なサイトの管理者が毎日、「今日(月×日)の家探し」というページを更新していき、そのコメント覧にユーザーが希望の条件を書き込む 仲介業者さんは、そのリクエストに対して自由に物件の紹介を行う という方法があるかもしれません。〔ケース2〕

上記を〔ケース1〕〔ケース2〕と呼ぶことに致しますが、両ケースともこれまでにはない最大の特徴は、現実に家探しを行う人と物件を紹介したい業者さんとがサイトの上で出会う仕組み(アメリカでいうところの「不動産VOW」=Virtual Office Website)なのですから、サイトにお客を呼ぶための広告経費がほとんど掛からないことでしょう。

しかし、こうした仕組みは簡単に発想できても、実施するとなると問題点もすぐいくつか浮かびあがってきます。第1には、第三者的なサイトの管理者はどこから利益を得るのかということ。第2には、ユーザーにIDとパスワードを発行するからには、第三者的なサイトの管理者は相当しっかりしたところでなくてはならないこと。第3には、「今日の家探し」という型でコメントのリリースを機能させて行くには、多数の人の同時使用となるため相当の混雑が予想されること。

ところで、別の日のブログ「総務省/ブログ・SNSの現状分析および将来予測」にリアルスケープBlog様(<http://www.real-scape.net/blog/?itemid=18>)から、「ブログの現状」という以下の内容を骨子とするコメントを頂きました。

「ブログ利用者の多くが、大手プロバイダーのブログサービスを利用したASP型ブログ運営が大半を占めるということです。そして、サーバーインストール型の独自のブログを持っている人はほとんどいません。(中略) 今後は、カスタマイズ可能な独自のブログと自分のホームページとの連動が生き残りのかぎとなってくるのではないのでしょうか。そして、今からブログ運営を開始し、初心者はまずその使い方に慣れ、そして頻繁に更新し経験と実績を今から積み上げていくことが大切だと思います」。

ご指摘のように、Movable(ムーバブル)タイプやXOOPS(ズープス)のブログ機能を使うと〔ケース1〕〔ケース2〕でみてきた問題点は技術的には案外簡単に解決してしまうのかもしれませんが。どなたか、「家探し匿名ブログ」(仮称)を開設してみませんか。